

ダムの治水効果（平成25年7月17日～18日 加治川治水ダム・内の倉ダム）

7月17日の昼過ぎから降り出した雨は18日朝から昼過ぎにかけて非常に激しい雨となり、2地点の雨量観測所で1時間に60mmを超える雨量を観測し、加治川治水ダムでは総雨量が152.4mm、内の倉ダム流域では113.4mmの大雨となりました。この為、加治川治水ダムでは洪水となり放流量を抑えて洪水調節を行い、ダム下流の河川に流れる水量を軽減するようにダム操作を行いました。それにより、下流の小松水位局付近では、洪水調節により最高（ピーク）水位を2m91cm下げることができました。



平常時のダム湖の様子

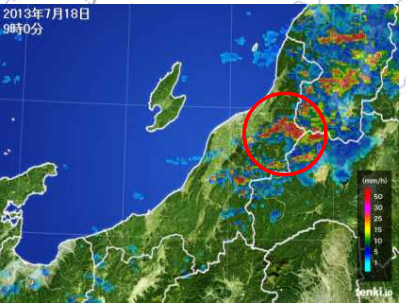


洪水時のダム湖の様子

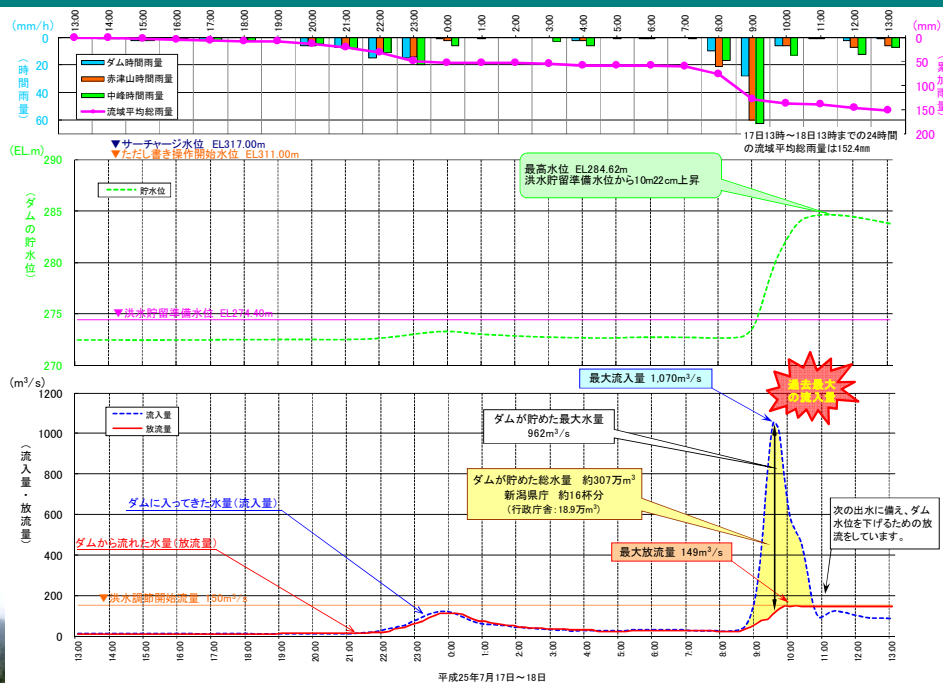


加治川治水ダム

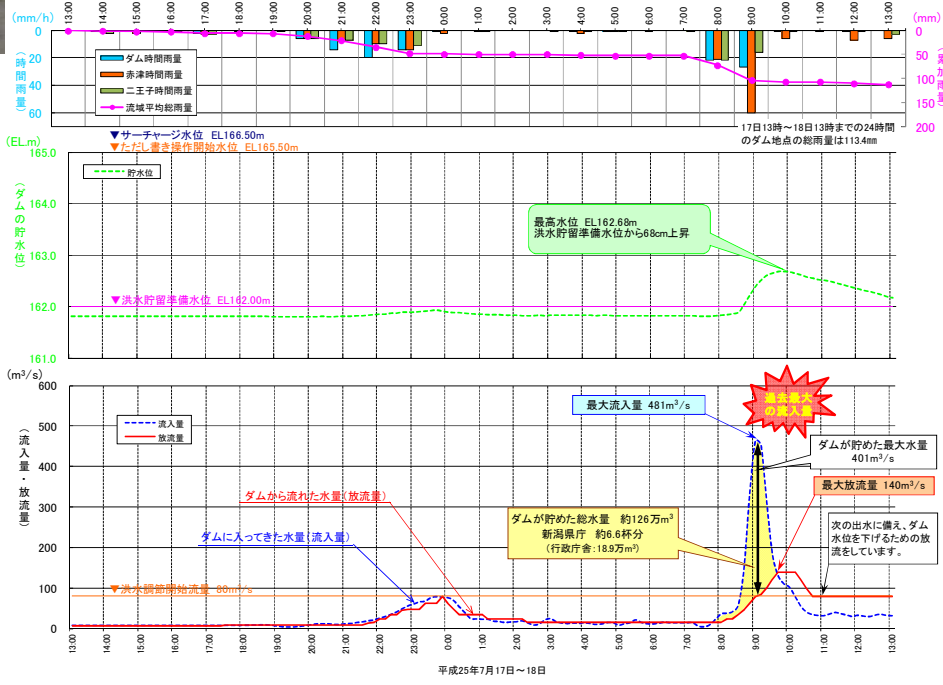
ダム周辺の雨雲の状況



加治川治水ダム ダム操作状況図 -ダムの動き-



内の倉ダム ダム操作状況図 -ダムの動き-



加治川 小松観測所地点の水位状況図 -ダムの貯水による効果-

